

# 長岡技術科学大学における教員養成に対する

## 理念・構想及び教職課程の設置趣旨

### 1 大学の設置理念

本学は、社会の変化を先取りする「技学」を創成し、未来社会で持続的に貢献する実践的・創造的能力と奉仕の志を備えた指導的技術者の養成を行い、社会との連携を図ることを基本理念としている。ここで、「技学」とは、現実の多様な技術対象を科学の局面からとらえ直し、それによって、技術体系を一層発展させる技術に関する科学である。

### 2 教員養成に対する理念・構想

本学は、実践的・創造的能力と奉仕の志を備えた指導的技術者の養成を設置理念としている。この指導的技術者養成の理念は工業及び情報高校教員養成の理念として矛盾しないので、これを教員養成の理念とし、現代社会の教育課題に対応できる高度な教科専門性と教育実践性を統合した資質・能力を持つ教員養成を行う。

本学学生のほとんどは工業高校や高等専門学校からの進学者であり、日頃から工業高校等と交流を図っている。また、学生は「技術・科学の世界で生きる」という目的意識をもって入学してきており、本学は、このような技学の感性に優れた学生を大学院修士課程までシームレスに（継承的に）教育することによって長期的・戦略的に技術科学のトップランナーを輩出することができる一貫教育体系を構築しており、教員養成体制としても活用している。

これまで本学は高等学校工業科教員、情報科教員養成課程を有し、教員養成に取り組んできた。工業科教員養成課程では、産業社会に寄与する人材を育成することの意義を学生に学修させてきた。実際に新潟県のみならず東京都や千葉県等の教員採用試験に合格した工業科教員を輩出している。また情報科教員養成課程では、情報化が進んでいる現在、教師が果たすべき役割について学生に修得させている。

本学のいずれの教員養成課程においても、学部および大学院での学修内容と教員養成の内容が密接に関連しており、工業及び情報分野の専門性を有し、現代的課題を解決しようという意思を持つ高等学校工業科、情報科教員の養成を目指している。